

1人1台端末の活用による実践事例

学校名	岡山県立和気閑谷高等学校		
実践者等	浮田圭一郎	実践日	令和2年9月14日
実践場面 (教科・科目、学校行事等)	コミュニケーション英語Ⅲ		
対象生徒(学年等)	3年生		
単元名 (教科・科目の場合のみ)	Lesson 4 Witnesses of War		
使用したアプリ等	Jamboard、ドキュメント		
実践の概要(ねらい等)	[言語活動] 訪れた場所についてまとまりのある英語の文章を書く。グループ内の全員で一つのストーリーを仕上げる。		

実践の内容

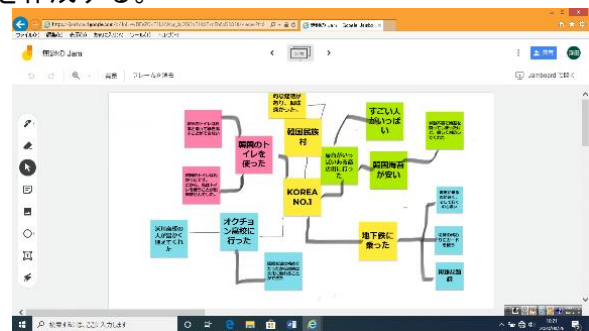
(1)

2年次の修学旅行を振り返り、その内容をグループごとにドキュメントを活用して英作文を完成させる。その初段階として、それぞれの旅行先について「経験したこと」、「知ったこと・考えたこと」を個人でブレインストーミングする。



(2)

Jamboard を活用して、グループごとに付箋にブレインストーミングした内容を書いていく。グループ全体で共有しているので、その付箋をメンバーで並べ替え、物語がつながるようにラインを引いて整理し、マインドマップを作成する。



(3)

グループ全体に共有した Document を使用し、グループごとにマインドマップをもとに全員で英作文を書き込んでいく。担当箇所はマップを作る時点で決めておき、物語全体の体裁はメンバー全体で整える。



(4)

完成した物語をメンバー全体で読み込み、各グループで発表を行う。1人1台端末を活用し、発表は自分の席からスクリーンを見ながら行う。



参考となるHP等